平成27年度　第46回　全九州高等学校バスケットボール春期選手権大会

男子1回戦

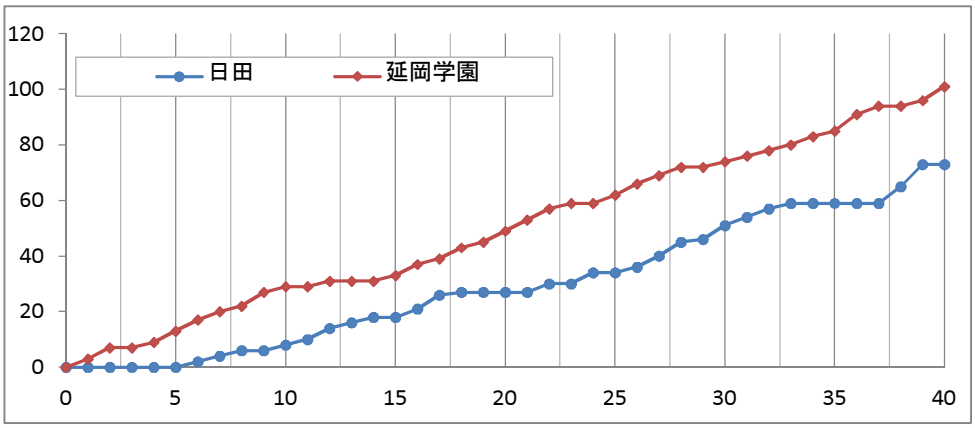
主審　三木　大助
副審　松永　雄平

日田　73（大分2位）●

8	―	29
19	―	20
24	―	25
22	―	27
	―	

101　延岡学園　○（宮崎1位）

No. 13B4　　日時：2016年2月13日（土）13:30　　会場：薩摩川内市運動公園体育館B4



日田

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	＊ 森山　翔太　(C)	12	1	4	1	2
5	＊ 浦塚　拓道	12	0	5	2	3
6	＊ 河津　璃久	3	1	0	0	4
7	＊ 前田　暁人	29	3	9	2	4
8	＊ 荒倉　海太	9	1	3	0	0
9	熊谷　太希	－	－	－	－	－
10	大力　颯馬	－	－	－	－	－
11	坂本　大樹	－	－	－	－	－
12	宮崎　智也	－	－	－	－	－
13	山本　真吾	－	－	－	－	－
14	赤嶺　晴樹	－	－	－	－	－
15	井手　雄太	3	1	0	0	0
16	齋藤　作	－	－	－	－	－
17	河津　直典	0	0	0	0	1
18	中島　康貴	5	0	2	1	0
コーチ	三ツ廣　荘規					
	合計	73	7	23	6	14

延岡学園

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	＊ 水谷　槙之介	6	0	3	0	1
5	＊ SYLLA MAMADOU	20	0	10	0	1
6	平尾　剣弥	0	0	0	0	1
7	＊ 池浦　健太郎	17	1	7	0	2
8	近藤　央	2	0	1	0	2
9	森　紅也	10	0	5	0	1
10	吉田　韻希	8	2	1	0	0
11	馬場口　直人	2	0	1	0	0
12	軸屋　怜音	－	－	－	－	－
13	山本　将史	5	1	1	0	1
14	＊ 榎田　拓真　(C)	10	0	5	0	2
15	田上　航己	－	－	－	－	－
16	八崎　健之介	9	1	2	2	3
17	＊ 渡辺　新	12	2	3	0	2
18	甲斐　聖人	－	－	－	－	－
コーチ	川添　裕司					
	合計	101	7	39	2	16

＊…スターター　(C)…キャプテン　3P…3点シュート　2P…2点シュート　FT…フリースロー　F…ファウル

戦　評

第1P，両チームマンツーマンでスタートする。開始早々，日田がスティールし延岡＃7池浦がアンスポーツマンライクファールをコールされるが，フリースローを2本とも落としてしまう。すると，すぐさま延岡＃7池浦の3Pで先制する。さらに延岡＃14榎田，＃5ママドゥーの2Pシュートなどで，一気に0－17とリードする。たまらず日田は1回目のタイムアウトを取る。タイムアウト後に日田＃7前田が2Pを決め反撃に出る。しかし，延岡も＃10吉田の3P，＃16八崎の2Pシュートなどで決め返す。第1Pは8－29で延岡リードで終える。
第2P，日田＃5浦塚が2Pシュートで先制すると，すかさず延岡も＃9森がバスケットカウントで決め返す。その後両チームミスが続き得点が伸び悩むが，5分過ぎから点の取り合いの様相を見せる。日田は＃4森山の3Pや＃7前田の3Pなどアウトサイドから，延岡は＃14榎田，＃5ママドゥーのリング下でのシュートなどインサイド中心に得点を伸ばした。第2Pは27－49で延岡リードで終了。
第3Pは日田がハーフコート1－2－2ゾーンにディフェンスを変化させる。さらに，残り6分からはオールコートプレスも織り交ぜ，点差を詰めに出る。日田がスティールから＃7前田，＃18中島などが速い攻めを見せる場面も増えてきたが，延岡も要所でリング下をねじ込むなど，なかなか点差を詰めさせない。第3Pは51－74で延岡リードで終える。
第4P，日田は＃7前田の連続得点や＃4森山の3P，さらにオフェンスリバウンドへ積極的に飛び込みセカンドチャンスを活かすなど，必死に食らいつくが，延岡＃5ママドゥーや＃7池浦が速攻やリング下などで確実に得点を重ねる。結局，さらに点差を延岡が広げ，73－101で勝利した。

記載者　廣森　祐作　（所属）鹿児島県バスケットボール協会

Copyright(c) 2011 Yuzo Kosaka All Rights Reserved